



# 能勢高校ニュースレター

第86号 H.28. 12月発行

## 能勢地域小中高一貫教育・連携型中高一貫教育 第14回 研究発表会 能勢高校 SGH 中間発表会 開催

11月22日(金)、「能勢地域小中高一貫教育・連携型中高一貫教育第14回研究発表会 能勢高校 SGH 中間発表会」を能勢ささゆり学園にて開催しました。この大会は、能勢地域の中高一貫教育の成果を幅広く発信するとともに、多くの方々から意見や助言をいただくことにより、中高一貫教育を一層改善充実させる目的で行われています。今回のテーマは「『つながる』教育の充実をめざして～次代を担う人材の育成～」として、前半は公開授業、後半は全体会としてグローバル能勢・SGH 中間発表、記念講演を行いました。

### 【公開授業 内容】

| 領域  | 教科・科目等                     | 授業内容  | 学年                      |
|---|----------------------------|---|-------------------------|
| <b>グローバル能勢</b><br>能勢全体を学びのフィールド、地域の方を学びの支援者と捉えて、自然や歴史、産業、伝統文化などを学習する    | 総合的な学習の時間                  | 『人権・福祉学習 ～体験・交流を明日からの実践につなげる～』<br>共生社会に向けて、様々な体験を通して考えを深め、行動へとつなげていく学習活動  | 中学<br>2年生               |
|   | 保健体育科                      | 『男女共修柔道』<br>地域の指導者とともに行う男女共修柔道の実践   | 中学<br>3年生               |
|   | 社会福祉基礎                     | 『地域の社会福祉について考える』<br>地域の社会福祉の現状の理解と今後の取り組み                                 | 能勢高<br>2・3年生            |
| <b>グローバル英語</b><br>「伝えたい」「聞いてみたい」といったオープンマインドを大切に「コミュニケーション力」育成を軸とした学習活動 | 外国語活動                      | 『チャレンジインタビュー』<br>すざろくトークでインタビューの練習をする                                     | 小学<br>5年生               |
|   | 英語科                        | 『多読・多聴の取組 ～洋書を活用した複数技能統合の実践～』<br>英語の多読・多聴指導の取組を通じて、複数の技能を統合した英語指導の実践      | 中学<br>3年生               |
|   | SGH                        | 『海外旅行での体験を英語で話そう』<br>「SGH英語プレゼンテーション講座」ビンゴゲームで動詞学習、インタビュー形式で英会話           | 中学<br>3年生<br>能勢高<br>1年生 |
| <b>キャリア教育</b>   | ・総合的な学習の時間<br>・NS(能勢スペシャル) | <b>よのなか科(経済編)</b><br>『付加価値を生み出そうーアタマをやわらかくして考えるー』プレストを用いてアイデアの発想・結合について学ぶ | 中学<br>1年生<br>能勢高<br>1年生 |

### 【全体会】 <グローバル能勢 発表>

『ここはふるさと～能勢三番叟(人形浄瑠璃)～』  
能勢小学校6年生全員

グローバル能勢の学習で、能勢小学校6年生全員で協力しながら稽古を重ねてきた能勢人形浄瑠璃が発表されました。それぞれが見事に役割をこなし、みんなの力が結集された素晴らしい能勢三番叟が披露されました。



### <SGH中間発表> 『モンゴル課題研究の中間報告～モンゴル海外実態調査を通して～』

能勢高校2年「スーパーグローバルスタディ」(SGS) 選択生徒11名



8月に実施したモンゴル海外実態調査について英語で発表し、シャーマルの養蜂について日本語での発表を行いました。これまでSG講座などで培ってきたプレゼンテーション力を発揮しました。



### <SGH 来賓挨拶> 在大阪モンゴル国総領事館 アルザフグイ・デルゲルマー副領事

在大阪モンゴル国総領事館のアルザフグイ・デルゲルマー副領事にご挨拶いただきました。モンゴルの壮大な風景写真や、モンゴルの高校生が製作したCGとダンスを融合させた作品の動画紹介がありました。モンゴルの自然の雄大さを世界中の人たちに知ってほしいということや、このモンゴルの高校生が世界の先進的な技術を駆使している様子から、これから必要とされるグローバル感覚についてのお話でした。そして「モンゴルが民主化したことでグローバル化が進み、様々な国の人や文化と繋がるできるようになった。SGH のような取り組みをモンゴルでも行いたい。草の根の交流が平和への道筋となる」と、お話しされました。



### <記念講演>

#### 『海のない国モンゴル～SGH 課題研究から見る文化と教育～』



モンゴル国文化大使 日本モンゴル文化経済交流協会会長

元在大阪モンゴル国名誉領事 佐藤 紀子さん

26年前、モンゴルが社会主義から民主主義国家へと転換するなかで経験された様々な出来事やその折々に感じられたこと、また初代大統領オチルバト氏のお話など、貴重なお話をいただきました。「国境を越えた交流は“ひと”と“ひと”との繋がりにから全てがはじまる。地球規模で問題を捉え、相手の立場に立って考えることが重要であり、それがグローバルの第一歩である」と、話されました。

★ 当日は、能勢町内の全教職員をはじめ、町内外からの来賓、教育関係者、保護者や地域の方々など多くの方々のご参加をいただき、ありがとうございました。

## ボランティア活動

### ～東日本大震災復興支援「能勢米百俵」事業～

10月28日(金)夜から11月1日(火)の5日間、能勢ライオンズクラブ主催の東日本大震災復興支援「能勢米百俵」事業の総決算として、岩手県大槌町と陸前高田市を訪問しました。28日夜にバスで本校を出発し、翌29日夕方に大槌町へ到着しました。30日は陸前高田市へ向かい、「奇跡の一本松」を含め、津波による被害状況や復興に取り組む被災地の現状をまのあたりにしました。陸前高田市「産業祭り」に参加し、戸羽太市長とお話ししました。午後からは、大槌町の仮設住宅に入居されている方々へ能勢町で9月に収穫したお米をお渡しし、感謝の言葉をいただきました。夜には大槌高校生5人とNPO『カタリバ』に所属の社会人4人の方と交流を行いました。大槌高校生が復興の為に考えたプロジェクトの発表を聞き、意見交換を行いました。



## 大丸梅田店での農場生産物販売実習

10月29日(土)、30日(日)の2日間にわたり、大丸梅田店で農場生産物の販売実習を行いました。「食・花・交流」系列2・3年生のうち、10名の生徒が参加し、自分たちが生産した生産物について、栽培の様子やおいしい食べ方を説明したり、本校農場のことを説明したりと、生産物を通じて生徒とお客様との会話が盛り上がる



場面が見られました。今年は本校のハチミツに加え、ベジタブルパーク様との共同開発によるブドウジャムも試食・販売することができ、昨年以上に盛況でした。文化祭などでの生産物販売とは異なり、都心で本校農場生産物を販売することは、本校はもちろん能勢町をPRする絶好の機会です。今後も農場生産物を通して、生徒自らが本校や能勢町について発信できる機会を設けていきます。

## 小中高PTA講習会「ジャム作り・陶芸体験」

11月12日(土)本校農場にて、PTA研修会を行いました。今回の研修内容は、ブドウジャム作りと陶芸制作体験でした。本校農場で収穫したブドウでジャムを作りました。できたジャムをパンに添えて試食すると、参加者の皆さんはできたてのジャムに笑顔満面でした。子どもたちが陶芸で制作した作品は、乾燥後、窯で焼き上げます。作品の出来栄はどうでしょうか。後日のお楽しみです。講習後の交流会では、小中高のPTAの皆さんで交流の輪を広げました。



## 近畿高校駅伝にスタッフとして参加しました！



11月27日(日)、能勢町を会場として、近畿高等学校駅伝競走大会が行われました。近畿2府4県の代表、男女各40チームが競い合い、男子は42.195Kmを7人が、女子は21.0975Kmを5人が、たすきをつなぎました。本校生徒は全員が、沿道の整理員として参加・協力し、あいにくの雨でしたが、貴重な体験をすることができました。



## SGH スーパーグローバルハイスクール

### ● インバウンドモニターツアー けやき資料館へ

11月11日(金)、天然記念物「野間の大ケヤキ」で、本校の1年生が、大ケヤキや能勢町の概要などを、英語でプレゼンテーションしました。韓国、タイ、台湾、中国、ベトナムから来られた留学生や社会人の方と本校の1年生が互いに簡単な自己紹介をし、その後、「野鳥の会」の宮脇先生から大ケヤキに棲むフクロウについて説明をしていただきました。そして、グループに分かれて、英語によるプレゼンテーションや相互インタビューなどで交流し、大ケヤキの前でのグローバルなひとときでした。



### ● 2016 草原の風 モンゴル祭 (在大阪モンゴル国総領事館主催) に参加

11月27日(日)、大阪市西区ウツボテニスセンターにて開催された「2016 草原の風モンゴル祭」に、能勢高校SGHチームが参加しました。この祭りは、毎年在大阪モンゴル国総領事館の主催で開催されるもので、モンゴルに関する様々な団体が参加しています。モンゴル民族音楽の公演やモンゴル料理の屋台などが並び、賑やかな催しでした。能勢高校SGHチームは、8月に行ったモンゴル海外実態調査の展示を行い、来場者の前でモンゴルにて学んだことをまとめた課題研究を発表しました。聴衆から様々な質問も飛び出し、モンゴル人も交えた聴衆の前で発表するのは少し緊張しましたが、プレゼンテーションの良い機会となりました。



## 平成28年度 能勢高校 SGH研究発表会のお知らせ

1. 日時 平成29年2月4日(土)午後1:00~4:00(予定)
2. 会場 浄瑠璃シアター
3. 内容 コスタリカ留学帰国生(SGS選択生徒)プレゼンテーション  
スーパーグローバルスタディ(SGS) 課題研究発表(英語,日本語)